



という短工期を実現した点は特筆に値する。
環境面では、可動屋根や風トンネルを利用した外気利用、大風量誘

引ユニットによる送風機動力削減など、大空間施設としての多くの工夫が見られるほか、事業主によるきめ細かいPDCAサイクルと連携した

ESP事業が継続実施されていること、地域防災施設として十分な機能を備えていることが高く評価できる。

1. 鳥瞰近景
2. 南側夕景
3. チームロッカー

開業半年で年間想定動員数を超えるなど、既に北海道の新名所としての地位を獲得しているが、関連自治体や多様な関係者からなる連携協議会が現在も諸課題の検討、広域的価値向上及び成長発展の取組みを継続しており、今後もレジデンズ・ヴィラ・グランピング施設・認定こども園・農業体験施設などエリア内の施設群とのシナジーを發揮した継続的なアップデートが予定されるなど、広域活性化を目指した持続可能なまちづくりが期待できる。

エスコフィールドHOKKAIDO 概要

- 所在地 北海道北広島市Fビレッジ一番地
- 建築主 (株)ファイターズスポーツ&エンターテインメント
- 設計者 (株)大林組、HKS,Inc.
- 施工者 (株)大林組、岩田地崎建設(株)
- 竣工日 2022年12月31日

- 敷地面積 130,349㎡
- 建築面積 47,085㎡
- 延床面積 121,563㎡

- 階数 地上6階、地下2階
- 構造 鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造



詳細や他の写真などは左記の二次元コードからWebページにアクセスしてご覧ください。

日建連表彰2024



第65回BCS賞

エスコフィールド HOKKAIDO

選定理由 【選考委員】
赤司泰義・篠崎 淳北 典夫

長らく未整備であった「きたひろしま総合運動公園」予定地の市有地約三三秒に、官民の密接な共同により、北広島市のみならず新千歳空港・苫小牧・札幌市内までも含めた広域圏の活性化や社会貢献を目的とした「北海道ボールパークFビレッジ」が生み出された。

エスコフィールドHOKKAIDOは、この大規模開発の中核をなす収容人数三万五千人の野球専用球場である。「世界がまだ見ぬボールパーク」をコンセプトに、通例とは異なる多彩な観戦環境を設けていることに加え、ホテル・温泉・サウナ・ブリュワリー・キッズゾーンなどの魅力的な施設を整備し、従来の野球観戦層を超えた多様な人々が集まる交流の場づくりを目指している点に事業企画の視野の広さと

先見性が見て取れる。

施設の配置及びピッチャー・キャッチャー軸線は、広大な駐車場需要、建物四周からのアプローチ、敷地南東部に配置された沢エリアとの関係などを考慮して決められており、この軸線が本施設全体の造形の基本ともなっている。降雪・寒冷であるこの地に天然芝球場を実現するための開閉式屋根もこの軸線に沿った単純なスライド式とすることで、構造解析や施工、維持管理上のリスク低減が図られている点は極めて合理的と言える。また外観上の特徴となっている南東面の巨大なガラス壁は、巧みな通風機構と併せ、天然芝の育成や外部との一体感を創出している。

施工面では、BIMに各種データを連動させ時間軸を同期させた先進的な4D施工管理支援システムにより、広大で複雑な現場を一元管理し、記録的な大雪を含め三三カ月

BCS賞

BCS賞は、建築の事業企画・計画・設計、施工、環境とともに、供用開始後1年以上にわたる建築物の運用・維持管理等を含めた総合評価に基づいて選考し、建築主・設計者・施工者の三者を表彰する建築賞です。この賞は、1960年にはじまり2024年で65回を数えました。

《日建連表彰2024 第65回BCS賞受賞作品》 石川県立図書館／エスコフィールドHOKKAIDO／Otemachi One／OKI本庄工場H1棟／春日台センターセンター／京都東山計画(山荘 京大和・パーク ハイアット 京都)／高槻城公園芸術文化劇場／東京ミッドタウン八重洲／ところざわサクラタウン／那須塩原市図書館 みるる／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館／MIYASHITA PARK／明治大学創立140周年記念 和泉ラーニングスクエア／屋島山上交流拠点施設「やしまる」／読売テレビ新社屋